

学校教育目標「心豊かに学び、共に明日の郷土を拓く、たくましい生徒」

今年度の重点「南富中ISMの実現」I(主体性)S(思いやり・感性)M(メタ認知能力・相互理解)



学校だより 第11号 ヒナゲシ 令和3年2月27日

南富良野町立南富良野中学校 〒079-2400 南富良野町字幾寅 1052 Tel52-2410/Fax52-2465

未来を見据えて!

校長 本田 明路

こんな英語の格言を聞いたことはありますか?

When life gives you lemons, make lemonade.

日本語に直訳すると、「人生が、あなたにレモンを与えるなら、レモネードをつくれ」となりますが、ちょっとなんのこゝやら…。ここで使われている『lemon レモン』という単語がポイントです。

私たちは、『lemon レモン』と聞くと、爽やか、フレッシュ、爽快感といったイメージを抱きます。実際に辞書を引いて調べてみると、『lemon レモン』には「望ましくないもの、期待外れのもの」という意味もあり、「よくないもの、うまくいかないこと」を表しています。

つまり、上の英文は「人生がレモンという試練を与えたなら、(それに砂糖を加えて)レモネードという美味しいものをつくろう」ということだそうです。「ピンチにおいてもそれを踏み台にして、チャンスに変えよ」という示唆になっているわけです。「ピンチをチャンスに」あるいは「マイナスをプラスに」ということです。

世の中には、ピンチをチャンスに変える話を耳にすることがあります。例えば今は当たり前前の付箋『ポストイット』がそんな代表例の一つです。『ポストイット』が製品化されるまでのエピソードがスリーエム社の Web ページにありますので紹介します。



スリーエム社中央研究所の研究者スペンサー・シルバーは、接着力の強い接着剤の開発要求を受け、実験を繰り返しているうちに、一つの試作品を作り上げました。ところがテスト結果は期待していたものとは全く違っていたのです。「良くつくけど、簡単に剥がれてしまう。」何とも奇妙な接着剤ができあがりました。接着剤としては明らかに失敗でした。通常こうした失敗作は捨てられてしまうものですが、なぜかその時シルバーはそうしなかったのです。顕微鏡をのぞいた彼は、従来の接着剤には見られない不思議な現象を目にして、すっかり虜になってしまったのです。そして彼は直感しました。「これは何か有効に使えるに違いない。新しい用途開発ができないだろうか」と会社中を歩き回りました。

コマーシャル・テープ製品事業部の研究員アート・フライは、教会の聖歌隊のメンバーであり、いつものように賛美歌集のページをめくりました。すると目印に挟んでいた、しおりがひらりと滑り落ちてしまいました。またか…と思った瞬間、フライの頭の中にひらめくものがありました。「これにあの接着剤を使えばいいんだ!」シルバーが作り出した奇妙な接着剤の用途がこの時初めて具体的なイメージになったのです。試作を続け、ようやく完成した試作品を手にした時、フライはさらに重大なことに気付きました。「これは単なる『良いしおり』としてだけではなく、製品自体が貼ったり剥がしたりできる機能を備えた、全く新しいメモ・ノート、すなわちコミュニケーションツールとして使える!」

そして、とても印象に残る次のような記述もあります。

今では誰もが当たり前に使っている『ポストイット』。製品の誕生は、「アイデアを現実化するために、あきらめずに努力することは、インスピレーションと同様に重要である」という、貴重な教訓を私たちに思い出させます。

「失敗した」という結果だけにこだわってはいは、何も得るものではありません。「失敗から学ぶ」、「失敗を生かす」といった前向きな取組によって打開策が生まれてくるのです。そして、「ピンチをチャンスに」変えるには、「問題解決能力」が必要です。この「問題解決能力」を向上させるには、「問題に対する心構え」、「問題の解き方」が重要になってきます。そのためには、「自分で考え、情報を集め、判断し、対策を立て、行動できる力を身につけること」が望まれます。

この力こそが社会が急速に変化し、予測が困難な時代に求められているものではないでしょうか。コロナ禍の今、これまで以上に新たな問題や課題に直面していくことと思われま。

私たちには『ピンチをチャンスに』変える知恵と行動を自覚し、新たな時代の形成者として歩むことが希求されているのではないのでしょうか。



全校スキー

2月3日 全校スキーを行いました。強風のため、リフトが1本しか動いていない状況でしたが、参加生徒全員が最後までスキーを楽しむことができました。

ロッジでの密を避けるため、外での靴の履き替え(全校スキー時のみ)や、ペアリフトの一人乗車など、制約が多いスキー授業ではありましたが、怪我や事故がなく、終わられました。

保護者の皆様におかれましても、スキーの準備など、ご協力くださり感謝申し上げます。



6年生体験入学・新入生説明会



2月9日 小学校6年生の体験入学と、新入生説明会を行いました。本校では、小中の連携をスムーズにしていくため、年間2回の小学校6年生を対象にした体験入学を行っています。例年1回目は、部活動体験、2回目は授業体験となっており、今回は授業体験を行いました。

本校の中町教諭が理科を、横田教諭が数学を行い、短い時間でしたが、中学校の雰囲気を感じてもらいました。

感染症対策のため、広い多目的ホールで実施したため、緊張気味の児童もいましたが、4月からの生活を一足早く体験する、貴重な時間となりました。

保護者の皆さん向けに説明会も行い、これから準備していただくものや、中学校の生活についてお伝えしました。



参観日

2月12日 今年度最後の参観日を行いました。当初の予定では、3年生は実施しないことになっておりましたが、1学期の参観日が中止になっていることを踏まえ、3年生も実施しました。

密を避けるため、学年別に時間をずらした公開となり、子どもさんが複数いるご家庭には、ご負担をおかけすることとなっておりますが、感染症拡大予防のため、ご理解くださるようお願いいたします。

今年度のノウハウを基に、次年度も感染状況を見極めながら、生徒の姿を見ていただける場面を設けるよう努力いたします。



2月のフォトギャラリー



2月22日 生徒総会の様子



2月9日 2・3年 ティバート授業

3月の行事予定

1	月	
2	火	
3	水	公立高等学校入試学力検査
4	木	公立高等学校入試面接 成績処理日 定時退勤日
5	金	
6	土	
7	日	ノーゲームデー 富士スポーツ杯バレー大会
8	月	
9	火	
10	水	卒業式総練習
11	木	同窓会入会式
12	金	第16回卒業式
13	土	
14	日	
15	月	職員会議 部活動中止
16	火	公立高校合格発表 校内研修 部活動中止
17	水	職員会議 部活動中止 定時退勤日
18	木	職員会議 部活動中止
19	金	
20	土	春分の日
21	日	道民家庭の日 ノーゲームデー
22	月	前期生徒会役員選挙
23	火	
24	水	大掃除
25	木	修了式・離任式 職員会議 部活動中止
26	金	学年末・学年始休業 (~4/6)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

第1・第3日曜日は、北海道教育委員会が推進する、どさんこアウトメディアプロジェクトによる、ノーゲームデーです。
また、第3日曜日は、「道民家庭の日」で、原則部活動休業日となっております。

※ 行事予定はスクールカレンダーから大幅に変更されています。ご確認ください。発行日までに確定しているものを載せています。今後更に変更になる場合もございます。ご了承ください。